

同意説明文書(オプトアウト)
作成日：2021年2月18日

ホームページ掲載内容

千葉県循環器病センター リハビリテーション科では、下記の臨床研究を実施しております。本研究の概要は以下の通りです。本研究に関する問い合わせ、研究への参加を希望されない場合は担当者までご連絡ください。

- 研究課題名：

当センターにおける高齢心不全患者のフレイル有症率調査、および高齢心不全患者におけるリハビリテーションの有効性に関する研究

研究担当者：千葉県循環器病センター リハビリテーション科 墓 佑平
研究責任者：千葉県循環器病センター 循環器科 中村 精岳

- 研究の意義と目的：

近年、我が国において高齢心不全の患者様が増えており、再入院や予後に関わる要因としてフレイル(体の虚弱・脆弱性)が注目されています。当センターにおいても、高齢心不全の入院患者様が増えていきます。現在、心臓リハビリテーションの分野では、急性心筋梗塞後のリハビリテーションについての報告が多くありますが、心不全の患者様に同様な効果があるのかは未だ不十分な点も多く、本研究は高齢心不全患者様の診療記録を集めることにより、より良い治療、リハビリテーションの在りかたを検討することを目的としています。

観察研究の対象とご協力いただく内容：

本研究の対象となる患者様は、西暦 2020 年4月1日から西暦 2022年 3月31日の間に、当センターで心臓リハビリテーションを受けた65歳以上の心不全の患者様です。利用させていただくカルテ情報は下記となります。

- ①患者さんの基本情報：年齢、性別、身体計測、介護保険認定、独居・支援
- ②医学的情報：診断名、既往歴、心臓超音波検査(LVEF、LAD)、血液データ(血清 Cre、Alb、BUN、eGFR、CRP、Hb、Na、BNP)、治療方法、治療経過
- ③理学療法評価：入院前の生活機能(厚生労働省「基本チェックリスト」)、入院

中の身体機能評価（Short Physical Performance Battery、握力、通常歩行速度、上腕・下腿周径）、日常生活動作（Barthel Index、Functional Independence Measure）フレイルの有無（日本版 Cardiovascular Health Study Index）、理学療法の内容（実施期間、実施単位数、理学療法の内容）
④ 予後・退院先：転帰先、死亡の有無と生存日数、死因、再入院・再発の有無と日時（心血管疾患およびその他の原因）、在院日数、外来理学療法の有無

- 研究実施期間：施設長許可日～西暦 2023 年 3 月 31 日

- 個人情報の保護：

患者様の情報は、個人を特定できる情報とは切り離したうえで使用します。また、研究成果を学会や学術論文で発表しますが、患者様個人を特定できる個人情報は含みません。

- 利益相反について：

本研究に関する開示すべき利益相反はありません。

- お問い合わせ先：

研究担当者：千葉県循環器病センター リハビリテーション科 ^{うてな} 墓 佑平

電話：0436-88-3111 (内線 8504、平日 9 時～17 時)